

神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

精神保健福祉士養成課程 ニュースレター

第3号

人間科学部 精神保健福祉士養成課程の勉強会を開催しました。



人間科学部 精神保健福祉士養成課程ではこれまで23期、総勢170名の卒業生を送り出しています。この度、OGと在校生(精神保健福祉士養成課程3・4回生)を対象にした勉強会を9月某日に学内で開催しました。

テーマは【障害年金について】

障害年金を専門として業務されている社会保険労務士の 震明裕子先生をお招きし、ご講義いただきました。

参加者の感想

- ・病院でソーシャルワーカーとして勤務しており、障害年金申請の相談を受けることが多くあります。病歴が長い方だと初診日が分からない方が多く、申請できるかどうかを確認するまで色々な病院に問い合わせをしたり、大変な業務だなあと感じます。今日はとても分かりやすい説明をいただき、とても勉強になりました。今後の業務でも今日ご教授いただいたポイントを活かしていきたいと思っています。
- ・障害年金について、国家試験対策程度の知識しか持っておらず、実践するにはやや不安を感じておりましたので、この機会に学び直すことができ良かったです。活かしていければと思います。
- ・障害年金において初診日が非常に重要なポイントになってくることを知らず、先天性知的障害の際は初診日が誕生日になり、発達障害の際は自覚症状があつて初めて診療を受けた日が初診日になることを学ぶことができ、良かったです。
- ・障害年金について学習するときもあまりうまく頭に入らなかったもので、今回事例も加えて丁寧に説明いただき、理解が深まりました。特に「仕事をしているからと言って日常生活能力が向上したのとは捉えない」部分が印象的でした。

和やかな交流会♪

勉強会後はOG生と在校生の交流会を開催しました。現在就職活動中の4回生はOG生へどのように就職活動を行ったか、就職先の決め手は何であったか、国家試験に向けた勉強方法などそれぞれ質問し、真剣な面持ちでアドバイスを聞いていました。OG生同士も業務内容の意見交換や、在校生へ優しく声を掛けるなど、和やかな雰囲気の中で交流することができました。

コロナウィルスやインフルエンザ等感染症の流行が懸念されるものの、女学院の繋がりで出会えたご縁を今後も大切にしていきたいです。



震明先生、参加された皆様へ心より感謝申し上げます。ありがとうございました。